

岡山市域の温室効果ガス排出量について

岡山市域から排出された温室効果ガス排出量の推計結果がまとまりましたので公表します。

(1)2019年度及び2020年度の温室効果ガス排出量推計結果

(単位：千t-CO₂)

	2013 (基準年度)	2019 (確定値)	増減率 (基準年度比)	2020 (暫定値)	増減率 (基準年度比)
産業部門	2,177	2,033	△ 6.6	2,117	△ 2.8
民生家庭部門	953	675	△ 29.2	687	△ 27.9
民生業務部門	1,607	852	△ 47.0	756	△ 53.0
運輸部門	1,352	1,219	△ 9.8	1,112	△ 17.8
廃棄物部門	126	126	0.0	130	3.2
小計	6,215	4,905	△ 21.1	4,802	△ 22.7
メタン	68	127	86.8	78	14.7
一酸化二窒素	55	55	0.0	47	△ 14.5
代替フロン等4ガス	138	339	145.7	356	158.0
小計	261	521	99.6	481	84.3
合計	6,476	5,426	△ 16.2	5,283	△ 18.4

2019年度に岡山市域から排出された温室効果ガス排出量は5,426千t-CO₂となり、基準年度に比べ16.2%の減(1,050千t-CO₂)となりました。

また、2020年度の温室効果ガス排出量は、5,283千t-CO₂で、基準年度に比べ18.4%の減(1,193千t-CO₂)となっています。

排出量が減少した要因としては、エネルギー消費量の減少(省エネの進展、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等)や、電力の低炭素化(再エネ拡大等)に伴う電力由来のCO₂排出量の減少等が挙げられます。

※2020年度の温室効果ガス排出量は推計に利用する「都道府県別エネルギー消費統計」が暫定値であり、その他の統計にも公表されていない数値があるため、今後、確定値等が公表された場合に修正を行います。